

東京都議会 無所属 東京みらいNEWS

新型コロナ特別号



新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するには、「人との接触を8割減らす」ことが大切です。外出自粛や休業要請など、皆様のご理解とご協力が必要です。一刻も早く、日常を取り戻すことができるよう頑張りましょう。

特設サイト QR



無所属 東京みらいは、幹事長 おくざわ高広（町田市選出）、政調会長 斉藤れいな（多摩市・稲城市選出）、森沢きょうこ（品川区選出）による3人の会派です。

検査は足りているの？

現状 (3/31 時点)
東京都のPCR検査数は1日最大340件。

要望
民間検査機関の活用などの「検査体制強化」、個人情報に配慮した上での居住地域公開とフォローアップ、発熱者の受け入れ。

実現

- ・居住地域の公開やLINEを活用したフォローアップ
- ・民間検査機関等を活用したPCR検査の充実
- ・民間PCR検査等の自己負担ゼロ
- ・都立病院における発熱外来の設置

さらに要望中

- ・新型コロナ受診相談窓口の体制強化
- ・ドライブスルー方式を導入し、安全かつ効率的な検査体制強化を

医療体制は大丈夫？

厚生委員会質疑 (3/17)
Q. 今後の感染拡大にそなえ、入院・医療体制を充実させるべき。

A. 重症者への医療を強化する体制に向け、さらなる病床確保、協議会設置、重症度に応じた対応を行う。
斉藤れいな（多摩市・稲城市選出）厚生委員会で質疑

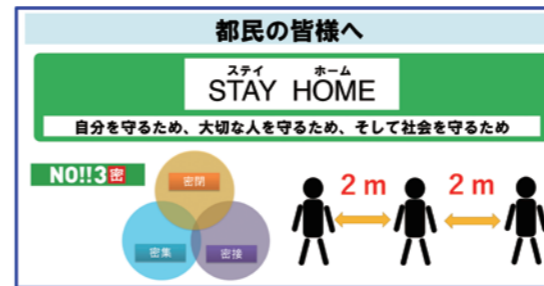
実現

- ・宿泊施設活用 3,000床
- ・病床確保 4,000床
- ・医療従事者の報酬アップ
- ・重症患者に対応した医療体制の充実（医療従事者確保、人工肺・人工呼吸器購入）
- ・オンライン診療の導入支援 200施設

さらに要望中

- ・都立病院や保健所職員の給与増額・人員増加（条例改正）
- ・離職・退職した医療人材の活用

暮らしはどうなるの？



・人との間を2メートル以上あける
・まどをあけて、空気を入れかえる
などに気をつけて生活しましょう。

暮らしについての情報
▶「東京くらしWEB」

とうきょうときんぎゅうじたいそちとう
▶東京都緊急事態措置等・
かんせんかくだいほうしきょうりょくきんそうだん
感染拡大防止協力金相談センター
03-5388-0567
(毎日9時～19時)
LINE相談はこちら



暮らしの困りごと・お悩みは

ひとり親の方の生活相談
▶東京都ひとり親家庭支援センター「はあと」
メール相談 haat@haat.or.jp

かていないほりりょく
DV（家庭内暴力）にお悩みの方
▶東京ウィメンズプラザ
03-5467-2455（毎日9時～21時）

▶DV相談プラス
0120-279-889（24時間受付）
メール相談
SNS相談

親子関係や子育てに悩んだら
▶子ゴッコ・親ゴッコ相談
@東京（LINE相談）



支援は裏面に

ご相談はこちら

✓体調等がご不安なときは
▶新型コロナコールセンター
0570-550571
(毎日9時～21時) 時間外など

LINE相談はこちら



詳しい相談の流れは
こちら



救急車を呼ぶくらいつらいときは
こちらに電話をしてください(24時間)
03-5320-4592
(新型コロナ受診相談窓口)

それ以外は自宅療養
あわてて病院に行かないで！
病院に行く前に相談！
東京都LINE相談窓口

正しい自宅療養のしかた

ひとり暮らしの場合
治し方はツライ風邪と同じ

家族がいてワンルームの場合 2週間

家族がいて部屋が別の場合 2週間

うつ 感染さないように。うつ 感染されないように

人に会うときは、
なわとびができるくらい離れよう！

外でも静かに

でも、気持ちはいつも一緒に。

いつもの2倍、
やさしくしよう！

安心できるようになるまで
がんばろう！

いつもの2倍、
仲よくしよう！

お悩みを解決しました

4月に保育園に入る予定ですが、登園を自粛するために育休を延長すると入所を取り消されてしまいます
(国や都・区市町村へ働きかけ)
国から通知が出され、都内の自治体の多くで、育休を延長しても在園できることになりました。

皆様のお困りごと・ご意見をお寄せください。

連絡先 **東京都議会 無所属 東京みらい**
TEL 03-5320-7278
FAX 03-5388-1829
E-mail team.tokyo.mirai@gmail.com

こんなとき、どうすれば？
(個人・家庭向け)

仕事がなく、お金の困っている

国：生活福祉資金貸付制度

- 「休業」などの場合
▶ 最大10万円を借りることができる
(最大20万円の場合も)
- 「失業」などの場合
▶ 2人以上の世帯は、最大20万円/月を借りることができる
(単身の場合は、最大15万円/月)
※無利子 ※返さなくてよい場合も



<問い合わせ>お住まいの地域の社会福祉協議会

都：中小企業従業員融資

- ▶ 中小企業の従業員(非正規含む)の方は、最大100万円を借りることができる
※無利子

<問い合わせ>都内の中央労働金庫など

公共料金などが払えない

電気、ガス、携帯・固定電話、水道・下水道料金、年金や健康保険などの支払いを先延ばし

<問い合わせ>お住まいの区市町村や契約先へ

文化を応援したい

国：チケットの払い戻しをせずに寄付すると税を軽減

都：Webによる文化芸術活動の支援

- ▶ 採択アーティストに出演料相当を支給

家賃が支払えない

国：住居確保給付金

- ▶ 世帯収入やちよ金に応じて家賃をもらえる
(例) 東京23区
2人世帯：上限6万4000円/月
(単身：上限5万3700円/月)

<問い合わせ>お住まいの区市町村へ

学費が払えない

国：高等教育修学支援新制度

- ▶ 授業料を減らしたり、奨学金ももらえる(大学など)

<問い合わせ>奨学金相談センター

0570-666-301 or 03-6743-6100

※高校等においても、家計が急に変わったときに授業料などを減らす場合があります。通っている学校にお問い合わせください。

区市町村独自の取組については、お住まいの区市町村にお問い合わせください。

国

東京都



くわしくはこちら

こんなとき、どうすれば？
(事業者向け)

返済の必要のない支援がほしい

国：持続化給付金

- ▶ 月の売上が前年比50%以上減少
中小企業など 最大200万円
個人事業主(フリーランス含) 最大100万円

都：感染拡大防止協力金

- ▶ 都の休業要請や短縮営業に全面的に協力すると
1店舗：50万円
2店舗以上：100万円

資金繰りがくるしい

国：日本政策金融公庫などの融資

- ▶ 売上5%減少 金利マイナス0.9%
売上15%減少 実質無利子

都：新型コロナウイルス感染症対応

- ▶ 緊急融資・緊急借換
売上5%減少 実質無利子 など

働き方を変えたい

国：ものづくり補助金、持続化補助金・IT導入補助金の拡充

- ▶ テレワーク環境の整備や非対面サービスの導入を支援

都：事業継続緊急対策(テレワーク支援)

- ▶ 助成金 上限250万円(10/10補助)

都：飲食事業者の業態転換支援(宅配やテイクアウトの導入支援)

- ▶ 上限100万円(補助率4/5)

雇用を守りたい

国：雇用調整助成金

- ▶ 休業手当の一部を助成する制度を大幅に拡充
中小企業 10分の9(大企業4分の3)
※解雇を行わない場合

国：小学校等の臨時休業に伴う

- ▶ 保護者休暇取得支援
企業向け(非正規含む)：上限8,330円/日
個人事業主・フリーランス向け：上限4,100円/日
※小学校や幼稚園、保育所などの臨時休校の影響を受けた保護者が対象
※利用する際は、保護者が会社に申し出

都：新型コロナウイルス感染症対策

- ▶ 雇用環境整備促進事業

- ▶ 勤務体制見直しで、奨励金10万円
※雇用関連の手続きや事業承継にお悩みの方には、専門家を無料で派遣

税などの支払いが難しい

法人税や消費税、所得税、固定資産税などの納付猶予(減免、免除の場合あり)

新型コロナウイルス感染症特別相談窓口

(中小企業者・個人事業主・フリーランスどなたでも)

資金繰りのことなら 03-5320-4877

経営のことなら 03-3251-7881

予算特別委員会(3/13)

質疑 Q. 子供の学びを社会全体で支援していくことは大変重要。子供たちが困難を乗り越えていくための取組は？

A. 家庭の経済状況にかかわらず、安心して学べる環境を整える。教育のICT化を推進し、子供たちの学ぶ意欲に応える。

令和二年度補正予算にて

オンライン学習の支援 24億円
(モバイルWi-Fiの貸出+通信費支援、一人1台のPCなど)



おくざわ高広(町田市選出)
予算特別委員会にて質疑

経済港湾委員会(3/2)

質疑 Q. 時間と場所によらない働き方の実現には、はじめてテレワークを導入する中小企業にガイドラインを示すなどの支援が必要では？

A. テレワークの適切な導入及び実施に向けて、オンラインセミナーの開催や相談、助言を行う。

令和二年度補正予算にて

テレワーク導入に関する支援が大幅に拡充 80億円



森沢きょうこ(品川区選出)
経済港湾委員会にて質疑

※2020年4月20日時点の情報です。制度の詳細は変更になる可能性があります。最新の情報はQRコードからご確認ください。